

お知らせコーナー

菅生中学校区地域教育会議

第2回総会

日時：平成7年2月15日(水)
午後7時30分～午後8時00分
(教育講演会のあと)
会場：菅生分館(教育講演会のあと)
内容：平成6年度事業報告
平成6年度会計報告
その他

菅生小学校

校内環境整備 を行いました

昨年11月12日(土)、PTA
教育後援会の協力のもとに校内環境
整備を行いました。

玄関横に“すがちゃん池”、校舎裏に
は“ニコニコ森”と“ふれあいの森”が
できあがりしました。子どもたちも大喜び
植えられた木々はどれも小さくて、池
にもまだ水が溜まっていませんが、長い
目で見守り、大きく育てて行きたいと思
います。小学校にお出での時は、ぜひ森
の小路を歩いてみて下さい。

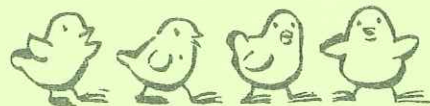
学習発表会 (学芸会)

2月16日・17日
子どもたちの成果を見て下さい

菅生分館

春休み こども人形劇

ちびっこ集まれー!



日時：3月25日(土)
午後1時30分～3時00分
会場：菅生分館
内容：人形劇「こぎつねの手袋」
対象：幼児と小学生低学年
(付添いの大人可)
定員：70人
料金：無料

△分館では、大人の自主グループの
援助を主に行っていますが、子ども
対象の催しを企画することはあまり
ありません。良いものを子どもに見
せてあげたいと企画しました。

問い合わせ：菅生分館 菅生 5-4-11
☎(977)4781

編集後記

広報誌発行とともに、ネーミング募集の
結果『トライアングル菅生』と決ま
りました。3校(菅生小・稗原小・菅生
中)を結び、学校・家庭・地域を結ぶと
いう意味です。

しっかりと結び目の役を果たしたいと
思います。ご協力をお願いいたします。



菅生中学校区地域教育会議ニュースレター(2)

1995年2月3日

発行：菅生中学校区
地域教育会議

編集：同広報委員会

事務局：菅生中学校

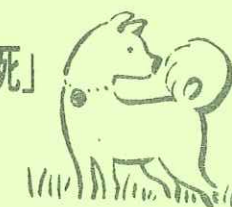
☎977-8787

トライアングル菅生

講演会のご案内

「いじめの問題は個人的なこと」「うちの子はいじめられてないから関係ない」という声をよく耳にします。いじめの問題は、こうした大人のあり方から考えていく必要があるのではないかと思います。自分たちの問題として地域で共に考えていきたいと講演会を計画しましたので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

「地域と学校-青年たちが考えた大河内君の死」



講師 一橋大学教授 藤岡貞彦

日時：2月15日(水) 受付：午後5時30分 開会：午後6時00分
会場：宮前市民館菅生分館 菅生5-4-11 ☎(977)4781

講師プロフィール

1959年：東京大学教育学部社会教育学科卒業
1970年：一橋大学社会学部助教授
1979年：一橋大学社会学部教授
1984～85年：英国、シェフィールド大学成人
教育学部に留学
1989～91年：一橋大学社会学部長
1994年(10～11月)：中国、天津・南開大
学歴史学部客員教授として「戦後日本
教育史」を講義

【最近のご著作】

*『現代企業社会と生涯学習』(大月書店)1988年
*『生涯学習計画と社会教育の条件整備』
(エイデル研究所)1990年

あなたのお子さんは大丈夫
ですか?

■大河内君の遺書は、全国
の親たちに大きな衝撃を与
えました。大人の知らない
子どもたちの残酷な世界が、
あれほどリアルに克明に明
らかになった例は他にあり
ません。私たち大人は大河
内君の死に何を学び、どう
すれば第二、第三の大河内
君を出さないようにできる
のか、わが子の問題として
考えようと、この講演会を
計画しました。

(生涯学習委員 十文字美恵)

委員会活動 から



生涯学習委員会

“生涯学習マップ” 現在作成中

菅生中学校区内の生涯学習に関するグループ名を、地図に書きこむ作業が今、行われています。

★グループは、『子ども』『子育てに関するもの』『成人』『お年寄り』に分けて色別のシールが貼られます。「どこにどんなグループがあるのか」「集中しているのはどこだろうか?」「どんなグループが多いか少ないか」が一目瞭然。

★次には、この中で運動を伴うグループはどの位あるのだろうか、公的施設がどんな役割を担っているのか、学校とこのようなグループがどのようにつながっているのかと、次々知りたいことが出てきます。

★これまで自分が関心のあることだけに心血を注いできた者たちが、学校から、PTAから、自治会から、住民から集まり、地図を広げた机を囲んで、意見を出し合ったり、聞きあったり、関心を持ち合ったりしながら、菅生中学区という小世界を眩しい思いで見渡しています。

この地区の10年来の人口の推移と年齢別の資料も間もなく揃います。

★シールが貼られた地図と、人口の資料を照らし合わせると、菅生中学校区の現在と、これから望まれる生涯学習グループの姿が見えてくるはずです。

★この地域は、分館、幼稚園、子ども文化センターのすべてが市内第一号という歴史があります。それがどこから生まれて現在どのように受けつがれ、これからどうなろうとしているのか、どういう方向へ行くのが望ましいのか、大変興味のあるところですよ。乞、ご期待!(伊藤)

青少年健全育成委員会

盆踊り、お祭りの パトロール

当委員会では、7月半ばから、各地区で催された盆踊りのパトロールの応援を行いました。

◆会場に夜8時に集合、約1時間あまりその地区の危険箇所と、子どもたちが集まりそうな場所などを見て回りました。

菅生小地区では、今年はパトロールは30分位で切り上げ、おもに6年生を中心とした活動(子ども太鼓など)を先生方に見ていただきました。

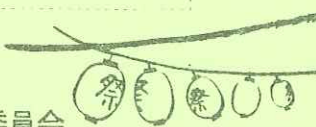
10月には、菅生神社のお祭りのパトロールを行いました。

◆時折、激しい雨の降る、あいにくの天候でしたが、大勢の子どもたちがお祭りを見に来ていました。注意をするようなこともなく、パトロールを終えました。

◆盆踊りやお祭りなどは、地域の活動の中の子どもたちを知る良い機会のようなのです。

委員会では区内地域危険箇所等のマップ発行を検討中です

(藤井)



ふれあい委員会

アンケート調査に 取り組む

三学期に入ってからアンケート調査に取り組むことになりました

●何から始めようかと手さぐりの状態ですが、教育会議の主旨に基づき、市民参加を考えて行くこととしました。

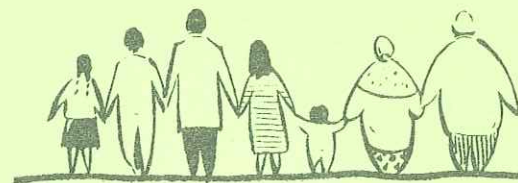
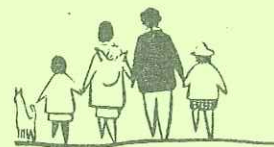
地域の子どもたちや人々が何を求め、何を考え、悩んでいるのだろうか。多くの人々の意見をきちんと受けとめ、それを基に取り組んで行こうと考えました。

それぞれの人々の立場を理解し、支援し、協賛し、少しでも地域活動の振興が出来ることを望んでアンケート調査に入っています。

●アンケートの内容としては、小中学校(菅生中、菅生小、稗原小)の児童対象に、学校五日制の問題、いじめの問題、タバコ、酒の問題を。

地域の人には、長い人生に向かって、生涯学習、学校教育改善等の問題を。

それぞれ、率直な声を聞かせて頂きたいと思っています。(小路)



老人ホーム慰問に 行きました

1月28日に、稗原小学校ボランティア委員会の子どもたちと一緒に“鷲ヶ峰老人ホーム”に行ってきました。

♡はじめのうちは、子どもたちもどう接して良いのか戸惑った様子でしたが、時間がたつにつれ自然に声をかけるようになりました。お年寄りの方たちは、子どもたちの歌や演奏に合わせて、楽しそうに手拍子をしながら歌っていました。

演奏の後は、子どもたちが用意した福笑い、すごろく、手作りのプレゼント、お年寄りの方から教わる将棋、囲碁、オセロ、お手玉などで楽しみました。

♡この活動に参加して感じたことは、核家族化の中で育ってきた子どもたちに、お年寄りと触れ合う機会を多く与えてあげたいということです。

2回、3回と交流を重ねて行くことで接し方も自然になり、また、それは子どもたちにとっても貴重な体験になるのではないのでしょうか。(平良)

